



平成 21 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名：電 気 化 学 工 業 株 式 会 社
(コード：4061 東証第1部)

代 表 者 名：代表取締役社長 川端 世輝

問 合 せ 責 任 者 名：I R・広 報 室 長 大 町 徹 夫

(TEL：03-5290-5511)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 10 月 31 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想および配当予想を下記の通り修正致しますのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正

1. 平成 21 年 3 月期通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の連結業績予想

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当り 当期純利益 |
|---------------|---------|---------|---------|--------|---------------|
| 前回予想(A) | 389,000 | 25,000 | 21,000 | 11,000 | 21円82銭 |
| 今回修正予想(B) | 336,000 | 12,000 | 4,500 | 2,000 | 3円99銭 |
| 増減額(B-A) | △53,000 | △13,000 | △16,500 | △9,000 | — |
| 増減率 | △13.6% | △52.0% | △78.6% | △81.8% | — |
| 前年度(平成20年3月期) | 363,996 | 29,912 | 24,918 | 6,660 | 13円57銭 |

2. 平成 21 年 3 月期通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の個別業績予想

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当り 当期純利益 |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------------|
| 前回予想(A) | 263,000 | 22,000 | 20,000 | 12,000 | 23円80銭 |
| 今回修正予想(B) | 222,000 | 9,000 | 4,000 | 2,000 | 3円99銭 |
| 増減額(B-A) | △41,000 | △13,000 | △16,000 | △10,000 | — |
| 増減率 | △15.6% | △59.1% | △80.0% | △83.3% | — |
| 前年度(平成20年3月期) | 266,776 | 25,576 | 22,816 | 6,604 | 13円46銭 |

3. 業績予想修正の理由

米国サブプライム問題に端を発した金融危機の影響は实体经济へ波及し、世界的な景気後退に伴う需要減少と円高が進行する中、我が国の实体经济も回復の兆しが見えない状況です。第4四半期に入って当社製品の関連産業の生産調整は更に拡大しており、当社の業績はより厳しい状況になっております。

このような現状認識を踏まえて、第4四半期は赤字計上避けられないと判断しておりますことから、平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年10月31日の第2四半期決算発表で公表した予想値を上記のとおり大幅に減額修正することといたしました。

2. 配当予想の修正

1. 配当予想の修正

| 基準日 | 1株当たり配当金(円) | | |
|-----------------------|-------------------|---------------|-------|
| | 第2四半期末 (9月30日) | 期末 (3月31日) | 年間 |
| 前回予想 (平成20年10月31日) | | 5.0円 | 10.0円 |
| 今回修正予想 | | 2.0円 | 7.0円 |
| 当期実績 | 5.0円 | | |
| 前期実績 | 5.0円 | 5.0円 | 10.0円 |

2. 修正の理由

当社では企業価値の長期的増大が、株主の皆様の利益の拡大につながるものと考えており、その上で、株主への配当を経営の最重要課題の一つとして認識し、将来の事業発展に備えるために必要な内部留保の充実と、業績に裏付けられた株主への配分とを、収益状況を勘案しながら決定することを基本方針としております。

前述のとおり第4四半期は赤字計上避けられない厳しい状況になっており、誠に遺憾ながら期末配当を2.0円に減配させていただき、年間配当予想を前回予想10.0円から7.0円に修正させていただきます。

また、当社では既に様々な固定経費の削減策を進めておりますが、本日の取締役会にて役員並びに管理職員の報酬・給与について最大20%の削減および平成21年3月期業績に対応する役員賞与を支給しないことを決定いたしました。また、従業員給与につきましても臨時措置を検討しております。

このような臨時措置を含めて、引き続き収益確保のためのコストダウンを進めてまいり所存です。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上